



女子美術大学ニケの会会報

第 15 号

平成 30 年度 4 月 1 日発行

発行人 小早川有子

発行 女子美術大学ニケの会

2018

春

ニケの会とは女子美と学生を応援する保護者と教職員の会です <http://www.pcs.co.jp/nike/index.htm>

ニケの会のご案内
活 動 報 告
お 知 ら せ

会長あいさつ

女子美祭／秋の散歩／関東地区懇談会

今後の行事のご案内／新役員募集のご案内／メールマガジンのご案内



相模原キャンパス グラウンド



2号館テラス (杉並)



JOSHIBISION



13号館テラス (相模原)

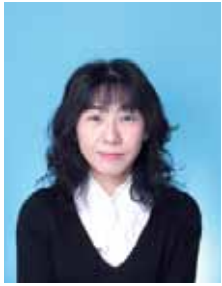


食堂 (相模原)



卒業式の様子

■ 会長あいさつ



会長 小早川有子
大学院美術研究科博士前期課程
立体芸術研究領域 2 年生保護者

保護者の皆様、ご入学、ご進級
おめでとうございます。

新しい年度を迎え、皆様はどのようなこと
を思い過ごされていますか。

私は、普段福祉の仕事をしています。新入
社員が入った時に、最初に話をするのは、
言葉だけで相手を捉えない、相手を見て、
聞いて、感じてほしいということを伝えます。
私がお手伝いする方々は、自分の気持ち

や意思を相手に伝えることが上手くできない場合があります。
言葉だけでは、相手が本当に必要とすることと一致しないことが
ありますので、相手をよく観察することが重要になってきます。
芸術を学ぶ上でも、物（モノ）や事（コト）を、よく見て、聞いて、
感じることは、重要ではないでしょうか。子どもたちには色々な
ことを学びながら、感じる力を養ってほしいと思います。女子美
術大学ニケの会は、子どもたちの学生生活が充実して楽しいもの
であるように、保護者の方々のよき相談相手よき友人でありたい
と思ひ活動しております。
ニケの会の活動に是非ご参加ください。一人でも多くの方と一緒に
活動できれば嬉しく思います。

ニケカフェ in 女子美祭

平成29年10月28日（土）～29日（日）

女子美祭では、毎年、「ニケカフェ」を出店しています。香高いコー
ヒー、リラックスできる紅茶、美味しい校章入りのどら焼きに校
章プリントのサブレで皆様をお待ちしました。今回は台風の影響
で生憎のお天気となってしまいましたが、学生の皆さんは雨にも
負けず楽しんでいました。

ご来店くださった皆様、ありがとうございました。また平成30
年度もぜひ、お立ち寄りください。そしてよろしければ一緒に「ニ
ケカフェ」で女子美祭を楽しみましょう。

杉並キャンパス



相模原キャンパス



歴史資料室長 原聖先生と行く “私立女子美術学校と三つの建学の精神” に触れる秋の散歩

平成29年11月11日（土）

女子美術大学には二人の親がいる。生みの親が横井玉子
（1854～1903）で、育ての親が佐藤志津（1851～
1919）である。二人の親がいなかったなら今日の女子美は
なかった。大学にとって二つの星である。
女子美術大学は年月の重みに耐え、時代の
潮流に流れずに厳然として生き残っている。
今なお営々と生命力をたもっている。

（山崎光夫著「二つの星」あとがきより）



① 谷中霊園～吉祥寺



横井玉子先生

横井玉子先生（1854-1903）

本学創立者の一人。
キリスト教会を通じて、彫刻家の藤田
文蔵（後述）と出会い、「私立女子美
術学校」を設立。設立当初、財政難に
あった本学への資金援助を求め奔走す
る中で、佐藤志津と出会う。ようやく
経営が軌道に乗った頃、49歳の若さ
で胃がんにより死去。



横井先生のお墓

谷中霊園

【所在地】台東区谷中 7-5-24

【交通】①JR 山手線「日暮里」駅
より徒歩7分



佐藤志津先生

佐藤志津先生（1851-1919）

初代校主・第2代校長。
横井玉子より、本学の窮状への協力
に応じ、幅広い人脈により資金を集
め、本郷菊坂校舎建設や私立女子美
術学校附属高等女学校創立など事業
を成し遂げ、本学の基盤を固めた。
志津の死後も、半世紀の間佐藤家の
人物が校主（理事長）、校長（学長）
を務め、本学を支えた。



佐藤先生のお墓

吉祥寺

【所在地】文京区駒込 3-19-17

【交通】①東京メトロ南北線「本駒込」
駅より徒歩7分

②都営地下鉄三田線「白山」
駅より徒歩12分

②弓町～菊坂

弓町校舎は1901年に文京区本郷（※現在の東洋学園大の裏手の荻坂の途中。）に建設された。1908年に弓町校舎は火事により焼失する。翌年の1909年7月本郷菊坂に校舎を移転する。その後、1945年3月に空襲により全焼した。現在の「プラウド本郷」前には史跡案内板が立っている。



弓町校舎跡

【所在地】文京区本郷2-30
【交通】東京メトロ丸ノ内線「本郷三丁目」駅より徒歩約4分



菊坂校舎跡

【所在地】文京区本郷5-18
【交通】東京メトロ丸ノ内線「本郷三丁目」駅より徒歩約5分



③東京大学～竹久夢二美術館



東京大学薬学部棟

【所在地】文京区本郷7-3-1
【交通】都営大江戸線「本郷三丁目」駅より徒歩6分



藤田文蔵先生

藤田文蔵先生（1861-1934）

本学創立者の一人。初代校長。彫刻家。東京美術学校彫刻科教授。明治維新に功のあった人々の記念碑的肖像を多く手がけた。「レオポルド・ミュレル像」を制作し、東京大学薬学部東側の木立ちに設置された。しかし、1959年に盗難にあい、現存しているものは1964年に復元され、1975年にブロンズ像化された物。



竹久夢二美術館

【所在地】文京区弥生2-4-2
【交通】①東京メトロ千代田線「根津」駅より徒歩7分
②東京メトロ南北線「東大前」駅より徒歩7分

竹久夢二の2番目の恋人「笠井彦乃」は、本学日本画科の卒業生である。

学校法人女子美術大学は、明治33（1900）年女性に門戸を開く美術の専門教育機関がほとんどなかった時代に「芸術による女性の自立」、「女性の社会的地位の向上」、「専門の技術家・美術教師の養成」を建学の精神として創立されました。

関東地区懇談会

平成30年3月11日（日）

1. 学食試食会

1部は杉並キャンパスのカフェテリアにて学食試食会を開催しました。メニューは、学生から好評だったという白身魚の香草焼きバジルソースがけがメインの「女子美ランチ」と、クリスマススイーツ提供時に人気が高かったチョコレートケーキでした。管理栄養士の本間さんより、メニュー作りで心がけている点や学生に対する想いなどのお話もあり、同じ学科の保護者同士お喋りしながら楽しいランチ会となりました。



（株）アターブル松屋フードサービス
店長（杉並）北澤さん（右）
管理栄養士 本間さん（左）

食事は学生生活の大切なワンシーンだと考えています。将来、学生時代の友人との会話を思い出すと同時に学食のメニューが思い出されたら…そんな想いで毎日のメニューを考えています。また、大切なお嬢様方の食生活の一端を担っていることを意識し、栄養バランスへの配慮、「また食べたい」という気持ちに応えられるメニュー作りや調理を今後も心がけてまいります。

2. 進路就職説明会

2部は会場を移し、進路就職の説明が行われました。キャリア支援センター職員から進路就職支援体制について説明があり、また、内定学生の就職活動体験談を聞くことができました。3月に就職活動が解禁し、会社説明会の参加や履歴書の作成など、就活生にとっては忙しい時期です。事前の準備が肝心ということがわかりました。就活中の子どもとの接し方として、親世代の就活と比較せず、子どもの就職活動と一緒に興味を持ち、時にはあたたかい言葉をかけてあげることが最大の支援になることだと説明がありました。

▶「就活確認ガイダンス」の実施（4月）

杉並キャンパス学生
4月6日（金）14:40～16:10
相模原キャンパス学生
4月9日（月）15:00～16:30

※任意参加 ※短期大学学生は別途実施

既に学生へオリエンテーションのスケジュールと併せて周知しております。

▶ 学内企業説明会の開催（随時）

4月以降、学内で企業説明会を実施予定



洋画専攻

版画コースでは、12月に町田市立国際版画美術館で開催された「第42回全国大学版画展」を学年ごとに鑑賞しました。本学からは大学院2年生、4年生選抜者11名が作品を展示し、内6名が優秀作品賞を受賞しました。



身近な先輩や同世代の作品を美術館で見ることで、制作への意欲が高まる時間となりました。



日本画専攻



日本画専攻1年生で基礎を学ぶことは、古典技法を身につけることにつながります。特別授業『箔講義』では、講師の先生をお招きして、講師の先生をお招きして、数ミリの大きさに切り分けた銀箔を画面に飾りつける“切金(きりがね)”や、網を張った竹筒から箔を撒き落とす“砂子(すなご)”といった繊細で煌びやかな表現技法を体験して、日本画の奥深さに触れました。皆、真剣な表情で作業に取り組んでいました。



立体アート専攻



2年生は後期に入っすぐ立体基礎の授業で紙、金属、塑像、石、木の各素材から一つの素材を選択して制作を行い、女子美祭で作品を展示しました。



4年生は、今まで学んだ事の集大成として卒業作品を制作。これらの作品は五大美展(新国立美術館)に展示され、大きな反響を呼びました。卒業後の彼女たちの活躍が楽しみです。

美術教育専攻

女子美祭では学年ごとに自分たちでテーマを設定し、これまで制作してきた作品の展示を行いました。とくに1年生は初めての女子美祭で、学ぶことも多かったようです。



2年生は相模原市のまちづくりフェスタにて子どもたちを対象に立体万華鏡のワークショップを行いました。当日はたくさん子どもたちが訪れ、ワークショップは大盛況でした!



芸術文化専攻

12月に、1年生の「日本文化研修A」と2年生の「日本文化研修B」において、特別授業として遠山記念館学芸員の依田徹さんに講義していただきました。依田さんは、日本近代美術史、茶道史を専門とし、以前はさいたま市大宮盆栽美術館に勤務されていました。1年生はお茶について、その歴史や器をはじめとした道具類、流派によって異なるお作法について教えていただきました。2年生は盆栽について、歴史を中心に教えていただきました。



ヴィジュアルデザイン専攻

客員教授の仲條正義先生と奥村靱正先生による特別講義が開催されました。今年度のテーマは「仲條正義」。2年生から4年生までの学生が参加し、講評までの1ヶ月間、テーマについて考え制作に励みました!



講評会では完成した作品について、プレゼンテーションを行いました。直接、先生方に講評して頂ける貴重な機会に学生たちも刺激を受けたようです。最後には仲條賞と奥村賞も発表され、大いに盛り上がりました。

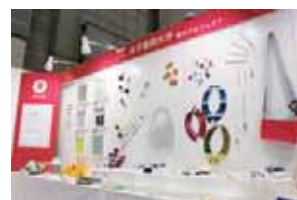


プロダクトデザイン専攻

日本最大級の環境展「エコプロ2017」に4年生のエコデザインの課題と廃材プロジェクトの作品を出展しました。



「楽しみながらエコができる、女性視点のデザインの提案」という主旨のもと、日常生活の中で意識せず楽しく使用し環境に貢献できるモノや仕組み、プロダクトを女性視点で提案しました。



環境デザイン専攻

2年生後期の授業の一つである「舞台デザイン」では、演出を目的とした室内空間について、材料等の内装計画・色彩計画などを通してフォーメーション空間のあり方をデザインすることを学びます。



設定された劇場の舞台と物語から、各自コンセプトを設定し、必要構成要素を考察し、魅力ある空間演出デザインを行います。



工芸専攻	メディア表現領域	ヒーリング表現領域	ファッションテキスタイル表現領域
<p>ガラスコース4年生は一年間を通して卒業制作に取り組みました。各々がこれまでに培った知識と技術を駆使して、自分と向き合いながら制作をしました。12月には学生と担当の先生方による最終講評が行われました。</p>  <p>陶・ガラスコース2年生はキルンキャストという技法を使い制作をしました。一つの窯に全ての作品が入るように工夫して窯入れをしています。</p> 	<p>1年生映像基礎演習では、新しい試みとしてGo Pro、360度カメラなどのアクションカメラを用いて各カメラの特徴を活かした映像作品を制作しました。授業の中に進化するテクノロジーを積極的に取り入れることで新しい表現に挑戦しています。</p>  <p>3年生プロジェクト&コラボレーション演習の「水族コンテンツ制作プロジェクト」では、マグロや淡水魚をテーマにゲームや冊子、絵本やアニメーションを制作。水産の専門家から高い評価を頂き大きな成果を上げました。</p> 	<p>2年生の「壁画技法演習」では、杉並キャンパス2号館地下1階カフェテリア前壁面、3年生の「壁画制作演習」では、2号館1階食堂横からカフェテリアへと続く階段壁面にそれぞれ壁画を描きました。</p>  <p>食堂周辺の暗いイメージの空間を明るい印象へと変え、多くの学生や学外の方にカフェテリアを楽しんで利用してもらえるよう各学年とも工夫をこらしました。</p>  <p>ぜひ実物をご覧ください。</p>	<p>1月9日(火)、4年次卒業制作の審査会が行われました。4年間の集大成として今まで学んできた成果を発表する場であり、ショー形式、パフォーマンスを取り入れた作品など様々なプレゼンテーションがありました。</p>  <p>学生たちの社会に向けての第一歩となる作品は、AXIS GALLERYの学外展と卒業制作展において多くの方に高覧預かりました。</p> 
アートプロデュース表現領域	美術コース	デザインコース	共通工房
<p>アートプロデュース表現領域(AP)では、プロデュースに必要な知識と経験を得るために、美術、音楽、演劇等の様々な表現に対する横断的な授業を展開しています。3年後期の「舞台芸術プロデュース演習II」では、平田オリジナル作「忠臣蔵・OL編」の脚本に取り組みました。学生は全員キャストとしても出演しますが、宣伝美術や衣装、照明等の裏方仕事も兼任し、総合的な舞台プロデュースを学びました。</p>  	<p>1年生の授業「素材と表現1」では裸婦を様々な画材及び表現スタイルによって制作し人体を描くことの意味を考察しながら表現の多様性を学びます。</p>  <p>教員によるデモンストレーションを間近で見る機会を設けるなど、学生にとって大きな刺激となっている授業です。</p>  	<p>短大デザインコースのメディアでは、アニメーション、映像、キャラクターデザインなど、メディアの特性を活かした表現の方法を学びます。1年生のアニメーションの授業では、紙と鉛筆を使った手描きアニメーションから制作を始めます。</p>  <p>また Adobe の Photoshop と Illustrator を使った授業では、それらの操作を学ぶだけでなく、アプリ自体を疑い、新たな使い方を発明します。</p> 	<p>杉並キャンパスの共通工房は全ての在学生が利用できます。主に木工作業に関する大型機械(教員のみ使用)や電動機械(糸鋸、帯、ボール盤など)、工具が揃い、授業課題だけでなく、女子美祭、展覧会、デザフェスなどに参加する学生も訪れて教員指導のもと自由に制作していきます。「何か作りたい!」と思ったら工房を訪ねるようお話しください!</p>  

■主な活動（平成29年度）



教員との懇談会



北陸地区懇談会



東海地区懇談会



北関東地区懇談会



進路就職説明会



秋の美術鑑賞ツアー



球技大会への助成



クリスマススイーツ提供

■会報誌の発行（年2回）



■ニケの会ホームページの運営



こちらから
ご覧ください

■平成30年度活動計画（予定）

開催日	活動内容	会場
5月26日（土） 13:00 14:00 17:00	定時総会 教員との懇談会 交流会	杉並キャンパス
6月23日（土） 14:00	東北地区懇談会	トラストシティカンファレンス仙台
6月30日（土） 14:00	東海地区懇談会	アクトシティ浜松
7月22日（日） 14:00	九州地区懇談会	JR博多シティ
9月～12月 16:20	特別公開講座「宇宙・人間・アート」聴講	杉並キャンパス

※開催行事については、日程変更となる場合がございます。

※各地区懇談会へのご出席については、ホームページをご覧ください。

■ニケの会サポーター・新役員募集のお知らせ

ニケの会の、サポーター・新役員になっていただける方を募集しています。多くのご父母・保護者の方にニケの会の活動にご参加いただくことにより、ご父母・保護者の皆様と大学との一層のコミュニケーションを図るとともに、ご父母・保護者の方の交流の促進にもつながるものと考えております。まずは、お気軽にニケの会主催のイベントにご参加いただき、本会の趣旨、雰囲気を感じていただければ幸いです。ご興味のある方はニケの会事務局までご連絡ください。



🐦 ツイッターのご案内

各月のイベントや特別講演会のご案内等を不定期に配信しています。



✉ メールマガジンのご案内

メールマガジンでは、「懇談会」や「イベント・交流会」、「登録者限定の特別講演会聴講」のご案内等、ニケの会や大学に関する最新情報を配信しております。ご希望の方は、下記内容をメールでご連絡ください。皆様のご登録、お待ちしております。

件名：「メルマガ希望」

本文：①登録者氏名②学生氏名③専攻・領域・コース名④学年

Email : nikenokai@venus.joshibi.jp



こちらから
ご登録ください



女子美術大学ニケの会事務局（校友室）

〒252-8538 神奈川県相模原市南区麻溝台 1900

TEL.042-778-6611 FAX.042-778-6637

メール nikenokai@venus.joshibi.jp

詳細はホームページをご覧ください。

<http://www.pcs.co.jp/nike/index.htm>

ニケの会

検索

女子美術大学ニケの会主催 「定時総会」「教員との懇談会」「交流会」のご案内

女子美術大学ニケの会（保護者と教職員の会※在学生の保護者は全て会員です）では、下記日程で「定時総会」「教員との懇談会」「交流会」を開催いたします。ご出席いただきたくご案内申し上げます。

「定時総会」は、女子美術大学ニケの会の活動についてご報告し、今後の計画等をご審議いただきます。

「教員との懇談会」は、大学から、大学の近況、学生生活への支援体制、就職状況並びにキャリア支援体制等の説明、また各学科等の先生にもお越しいただき、直接、専門分野のカリキュラムや課題についてお話しを伺います。保護者同士の親睦も深めることができ、とくに新入生の保護者の皆様にとっては、美術大学での学生生活がよくわかり不安解消の一助につながると思いますので、ぜひご参加いただきたい会です。

「交流会」は、保護者同士の親睦をさらに深めるため、カフェテリア（学生食堂）に場所を移し立食パーティ形式で行います。

準備の都合上、ご出席いただける方は5月6日（日）までに事務局あてにお申込みください。

多くの会員の皆様とお会いできることを楽しみにいたしております。

記

日 に ち 平成30年5月26日（土）
会 場 女子美術大学 杉並キャンパス 110周年記念ホール（1号館1階）
（交通：東京メトロ丸ノ内線 東高円寺駅下車 徒歩8分）

スケジュール 1部 13時～ 「定時総会」
2部 14時～ 「教員との懇談会」
3部 17時～ 「交流会」※1・2

※1 「交流会」は、2,000円の会費を当日集金させていただきます。

※2 会場はカフェテリア（2号館地下）となります。

申 込 方 法 メールまたはFAXにて、5月6日（日）までに事務局あてにお申込みください。

【メールでお申込みの場合】

宛先：nikenokai@venus.joshi-bi.jp



（メールアドレスのQRコード）

件名：教員との懇談会申込

本文：①出席者氏名②続柄③学生氏名④学生所属（専攻・領域・コース名等）

⑤学年⑥1部～3部までの参加を希望する会（例「1部～3部」「2部のみ」など）

⑦聞いてみたいことがありますらご記入ください。

【FAXでお申込みの場合】

裏面の申込書の太枠内を漏れなく記入し、FAXをお送りください。

FAX：042-778-6637

※メール、FAXいずれの申込みでも受付完了の連絡をいたします。申込日から3日以上（土日を除く）連絡がない場合は、お手数ですが、ニケの会事務局（電話042-778-6611）までご連絡ください。

なお、メールの迷惑メール対策、ドメイン指定受信等を行っている方はメール受信できるよう、@venus.joshi-bi.jpの登録をお願いいたします。

そ の 他 ニケの会会報誌等に写真掲載する場合があります。個人の顔と氏名が特定されないよう配慮いたしますので、ご了承のうえお申込みください。

以上